

写真で感じる いのちの継承



撮影に
ご参加
頂ける

※被爆三世の方、1人のみでもご参加頂けます。
被爆三世の家族を募集

私たちは、被爆者から被爆二世、三世までの命の繋がりを家族写真で表現し、同世代・次世代のこれからのを考えてもらうきっかけ作りのために活動しています。ぜひこの機会に、生きた証を「家族写真」という形で記録してみませんか。



募集要項

対象

「被爆三世のいる家族」または「被爆三世の人」

※被爆三世（祖父母のどちらか、もしくは両方が被爆者・被爆経験者）が1人以上いるご家族・ご親族。
同居・別居は問いません。被爆三世の方、1人のみでもご参加いただけます。

目的

写真作品制作のため

撮影させていただいた写真は、堂畝紘子の作品として写真展にて発表します。（全国各地で開催予定）
その他、写真集収録、WEBページでの公開等を行う場合もあります。



堂畝 紘子（どううね ひろこ）

写真家／1982年生まれ／広島市出身
美学校岡山校 銀塩写真講座上級 修了
こはる写真館 代表／写真教室講師

被爆三世 これからの私たちは project 主宰

2000年 太平洋戦争の国内戦跡の記録撮影を開始

2015年 「被爆三世の家族写真」撮影・展示活動を開始

2019年 西日本豪雨災害被災記録作品「椰子と生きる」視点奨励賞 受賞

条件・お約束

- 費用は一切いただきません。
- 年齢・性別・国籍を問いません。
- 営利・政治・宗教活動への利用を目的としない方。
- 撮影画像及び被爆状況・被爆体験に関する情報の取扱いに関して一任いただけること。
- 個人情報の取扱いには厳重な管理を行い、住所・名前等の非公開事項を無断で公表・開示することはありません。

謝礼

台紙入り記念写真

※画像・プリントサイズは選べません。

※お近くの写真展会場でお渡しです。特別な事情がない場合は、郵送できません。
(生活費を削って活動しています。何卒ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。)

お申込みから 撮影までの流れ

- ①お申込み・・・プロジェクトWEBサイト内の撮影お申込みフォームよりお申込みください。
ご参加可能なご家族の意思を確認してからお申し込みください。
- ②撮影相談・・・折り返し、メールでご連絡いたします。撮影日・撮影場所など、ご相談の上、決めていきます。
- ③撮影当日・・・いつも通りの装いで構いません。ご家族の集合写真・対話風景などを撮影させていただきます。
嫌なことは決して無理強いしませんので、安心してご参加ください。

生き、繋いで

-被爆三世の家族写真-
撮影・展示プロジェクト

お申込みはホームページから
<http://hibaku3sei.tiyogami.com>

※パソコン・スマートフォンどちらからもお申込みいただけます。

WEBサイト

